

輪花鉢

1個

【粘土】 まぜ赤土
【重さ】 800g
【手法】 手びねり
【装飾】 刷毛目



粘土を丸め少し平らにする。



新聞紙を2枚重ねる。たたく。



新聞紙をはがす。



手口クロの上に板、新聞紙、粘土を置く。



写真のように指を使って縁をひらひらさせる。



半乾燥させる。



半乾燥後、手口クロの中央に伏せて置く。



高台の線を引く。高台の内側を削る。



まわりを削る。



内側を削る。



手口クロを回し、外側に白化粧 No.2で刷毛目を入れる。



サインをする。



内側に刷毛目を入れる。

乾燥後、素焼。

素焼後、高台に撥水剤をぬる。

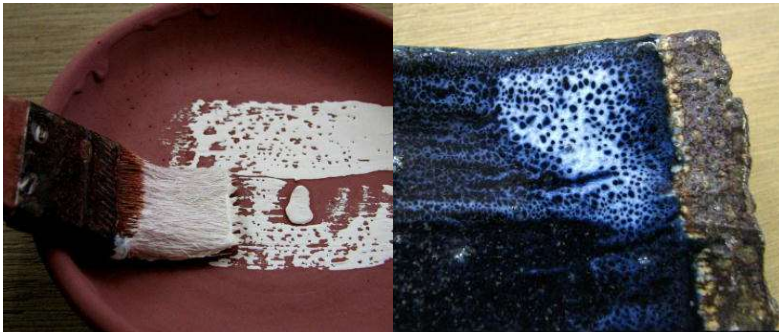
土灰釉を掛ける。



高台をスポンジで拭く。

ピンホールを指ですりつぶす。
本焼へ。

ワンポイントアドバイス 釉で刷毛目



刷毛目は化粧土だけでなく、釉を使ってもきれいにできます。下の釉を掛け、水が引いた直後がいいです。コントラストの大きい釉、また逆に同じ釉の濃淡などを試して下さい。